

消費者市民ネットワークみえニュース 第24号

消費者市民ネットワークみえ 2021年5月21日発行

報告1

第4回 通常総会開催報告

第4回通常総会は2021年5月15日(土)13:30~15:10 三重県教育文化会館5階大会議場にて開催。会員(8団体、個人56名)のうちオンライン参加も含めて29名の実出席、また26名から委任状をいただき、出席会員55名により、第1号議案から第3号議案すべての提案が、全会一致で可決され、無事終了しました。



〔開会のあいさつ〕

開会にあたり吉本代表より「昨年はコロナ禍における新しい生活様式が求められ、その中で新たなくらし方への可能性の発見もありました。その一方で、自粛生活によるストレスの増大や、経済的な影響と不安、感染者への差別などの問題が発生しました。本日はコロナ禍における会員の活動報告をお聞きいただきたい。また、消費者市民ネットワークみえの活動に関わりご意見をいただき、実りある総会としたい。」と挨拶がありました。

〔議案提案・審議・採決〕

村田雄介氏が議長に選ばれ議事を進行、斎藤副代表より以下の議案が提案され、採決が行われました。

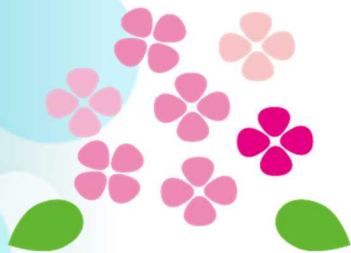
【第1号議案】 2020年度のまとめと会計報告、村林監事より監査報告

【第2号議案】 2021年度活動方針と予算案

【第3号議案】 役員(代表、副代表、監事、世話人)選任の件

第2号議案に対して、「コロナ禍の終息後、北勢地域での『くらしなんでもカフェ』の開催を期待したい」というご意見があり、斎藤副代表より「会員が『くらしなんでもカフェ』に参加しやすい環境を世話人会議で継続して検討していく」と返答しました。

各議案とも、全会一致で可決されました。



〔コロナ禍における会員の活動報告〕

6名の会員のみなさんから、コロナ禍における活動の紹介が行われました。詳しい内容は消費者市民ネットワークみえのホームページをご覧ください。

<http://shiminnet-mie.jp/2021/0519/309.html>

- 中川勝規氏／消費生活相談員（鈴鹿市）

鈴鹿亀山消費生活センターの3年間の相談受付件数とその内容についての報告、出前講座の開催、「センターだより」の発行などの取り組みについて紹介。



- 中部絵美氏／消費生活相談員（東員町）

主に知的障害を持つ人と保護者、支援者を対象にした、お金に関わる消費者教育、金銭管理支援、就労支援施設から講師を招いての勉強会や見学会等に取り組んでいるNPO法人「暮らしとお金のPro-Lab.」の紹介と報告。



- 陰地康行氏／NACS三重分科会(消費生活アドバイザー)

NACSの組織概要と事業状況、三重分科会の活動状況について紹介。定例会では会員のスキルアップにつながる活動として三重県弁護士会や三重県司法書士会にも講師のご協力をいただいていることなどを報告。



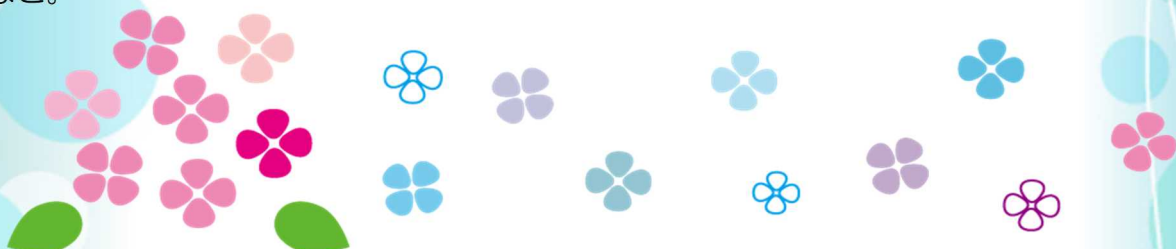
- 馬場啓丞氏／三重弁護士会（弁護士）

「コロナ災害を乗り越えるいのちとくらしを守るなんでも相談会」の相談結果について、相談者の年齢は年代別では50歳代以上が多く、分野別では給付金や助成金の相談が多い時は自営業者が多く、また労働者からの労働問題（被用者）の相談が多い時もあったことなどを報告。



- 水谷公孝氏／三重県司法書士会（司法書士）

コロナ禍での解雇に伴う財務整理や、自営業を廃業する相談や手続きが増えてきたことについて報告。また三重県司法書士会青年会による児童養護教育施設での消費者問題出前講座実施の紹介。また消費者被害の事例紹介など。



・大東友巳氏／みえ医療福祉生活協同組合

コロナ禍での高齢者の支援は、電話での安否確認の他、筋力低下と認知症の懸念から健康づくり活動を継続した。生活困窮者への支援活動、無料低額診療事業の紹介。感染対策による医療スタッフの負担増と長期化による疲弊感の蓄積、感染拡大の初期から風邪症状患者を拒まずに受け入れ患者のため、組合員のため、コロナに打ち勝つために最前線で医療にあたっていることなどの報告。



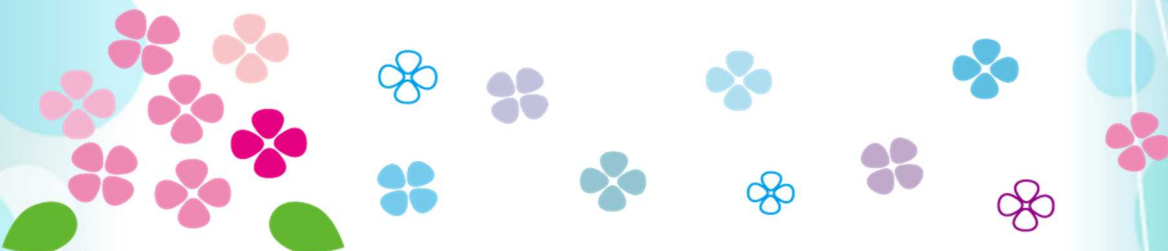
〔新役員の紹介〕

最後に、選任された役員の紹介を行い、吉本代表より、「会員それぞれがゆるやかに、しっかりとつながりあっていけること、消費者被害の防止だけでなく、みんなの利益を考えながら消費者市民の活動をすすめていきたい」と挨拶があり、終了となりました。

《2021 年度役員（敬称略）》

- 代表：吉本 敏子（重任）三重大学（前副学長・特任教授）
- 副代表：斎藤 美淳（重任）三重弁護士会（弁護士）
- 世話人：馬場 啓丞（重任）三重弁護士会（弁護士）
- 世話人：村田 雄介（重任）三重弁護士会（弁護士）
- 世話人：水谷 公孝（重任）三重県司法書士会（司法書士）
- 世話人：岩城 厚子（新任）三重県司法書士会（司法書士）
- 世話人：（行政書士）※（新任）三重県行政書士会（行政書士）
- 世話人：中川 勝規（重任）消費生活相談員（鈴鹿市）
- 世話人：中部 絵美（新任）消費生活相談員（東員町）
- 世話人：陰地 康行（重任）NACS 三重分科会（消費生活アドバイザー）
- 世話人：田中 浩（新任）生活協同組合コープみえ（職員）
- 世話人：田中 睦（重任）生活協同組合コープみえ（職員）
- 監事：村林 敏也（重任）三重弁護士会（弁護士）
- 監事：前田 芳子（重任）NACS 三重分科会（消費生活アドバイザー）

※行政書士会からは、5月28日開催の令和3年度三重県行政書士会定時総会後に選出されます。



第 1 回 世話人会議を開催しました。

5月15日第4回通常総会終了後、第1回世話人会議を開催しました。
世話人11名・監事2名が出席し、新任役員の方の自己紹介がありました。

<審議・報告事項>

- ・今年度の事務局長に、三重県生協連事務局長の橋本直行氏の選任
 - ・昨年度第9回世話人会議の議事録、2021年4月度決算についての報告
 - ・令和3年度消費者月間記念講演会の開催中止についての報告
 - ・個人会員4名入会の報告
- などが承認・確認されました。

<協議>

2021年度活動方針の具体化について話し合われました。

- ・「消費者市民」の育成に向けた活動に関して、「みんつく予算」に関すること、「成年年齢引き下げと契約に関する調査報告書」の結果を広めていくために消費生活相談員に報告書を配布していくこと、などが話し合われました。
- ・消費者市民ネットワークみえの充実に向けた活動に関わり、村田世話人より会員へのメッセージの発信や会員間の意見交換の場として、LINEの公式アカウントを活用する旨の意見が出されました、吉本代表より「くらしなんでもカフェ」に代わる交流の場としていく旨の意見が出され、LINEの公式アカウント取得に向け消費者市民ネットワークみえのメールアドレスを作成することとしました。

次回第2回世話人会：7月28日（水）18:00～コープみえ本部会議室にて開催予定

